未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言園

札幌市立中央幼稚園

日常のエコの取組

◎節電

学級活動などで保育室を空ける時は、教師が率先して電気を消したり、どうして電気を消すのか子どもたちに伝えたりしています。

◎節水

手を洗う時は、その都度水を止めるように言葉掛けをし、自分たちで意識できるようにしています。また、遊びで使用する水は、たらいに溜めて使っています。

◎ごみの減量

玄関や各保育室に「紙ごみ」「紙ではないごみ」など複数のごみ箱を置いて、親子で分別を行っています。また、遊びで出た紙の切れ端などは、すぐ捨てるのではなく「もったいない」「他の遊びにも使えそう」という視点で考えられるように関わることで、ごみの減量や物を大切にする気持ちにもつながっています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「廃材を使って遊ぼう！」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～29 日（金）

取組内容

本園では、家庭から空き箱やラップの芯、段ボール、新聞紙などを集め、遊びで活用しています。

子どもたちは集まった箱の形、大きさなどに興味をもち、友達と相談しながら「ボール転がしゲーム」を考えました。箱の大きさによってボールが箱の中を通る、通らないという違いに気付いたり、箱を斜めに貼ることで、ボールの動きが変わることを発見したり、様々なことに気付きながら廃材で遊ぶ楽しさを感じています。

特色ある取組

◎開園 40 周年の花植え活動

今年度も、PTA の花壇ボランティアの方々や職員で街路樹やプランターへの花植えを行いました。それを見た子どもたちからは、「これ何ていうお花かな。」「色が綺麗だね。」などの言葉が聞かれ、関心をもつ様子が見られました。

また、今年度は開園 40 周年ということもあり、花壇の看板も新調しました。登降園時に、子どもたちも新しくなった看板を見て、「素敵だね。」「お花が長く咲く、素敵な花壇にしたいね。」とより花壇を大切にする気持ちに繋がっています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立中央小学校

日常のエコの取組

◎節電

使用していない教室の照明は消して、無駄をなくしています。また、廊下や玄関の間引き照明を実施したり、使用していない電気製品の電源コンセントを抜いたりして、生活に支障のない範囲で節電を進めています。

◎節水

掃除に使う水バケツをコンパクトなものにし、効率的な水の使用を意識しています。無駄に水を使わないように、声をかけ合っています。

◎ごみの減量

学習や生活の場面で使った画用紙や紙などをすぐ捨ててしまわないで、できる限り再利用して使うようにしています。また、教職員も職員会議等の書類の電子化を進めています。

「さっぽろっこ環境ウィーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「中央小 レッツエコライフ！」

実施日時

平成 30 年5月 30 日(水)～6月 30 日(土)

取組内容

４年生では、総合的な学習の時間で「学校の環境美化活動」に取り組んでいます。美化活動のその目的や意義について理解を深め、環境づくりの在り方についての取組月間と位置付けます。仲間と同じ目的をもって活動することで、集団への所属感を深めたり、協働したりしようとする思いをもたせています。

６月から PTA のふれあいフラワー事業に参加しています。また、大通公園の花植ボランティアにも参加しています。

特色ある取組

◎資源物回収の取組

地域の資源回収日に、教職員が回収するのを６年生全員が手伝っています。リサイクル活動を身近に体験し、エコに対する意識を高めています。生活科や図工、総合的な学習の時間、特別活動等で使用した段ボールなどは、ルールを守って集積場に持っていきます。

◎三地区町内会合同清掃活動

「苗穂地区」「東地区」「東北地区」の皆さんと共に清掃活動を行い、地域の方々との「顔のつながり」をつくります。

また、子どもたちの地域の活動への参加促進につなげています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立山鼻小学校

日常のエコの取組

◎節電

- 教室移動の際には、必ず教室の照明を消すことの習慣化を図っています。
- ソーラーパネルで発電している状況を知り、電気の大切さについて考えています。（ソーラーパネル見学ツアーの実施）
- 節電用のテーブルタップを使っています。

◎節水

- 委員会活動と連携して、「手洗いやうがいの時には水を出したままにしない」「使い終わった蛇口は下を向ける」というポスターを掲示して、意識化を図っています。
- 花に水を遣る時は、大きな入れ物にためておいた水を使うことで、節水の意識を育んでいます。

◎ごみの減量

- 学校で出たごみは、使えるもの（資源ごみ）と使えないもの（一般ごみ）に分別してリサイクルやごみの減量に対する意識の醸成を図っています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「ふれあい花いっぱい運動～地域とともに」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）

取組内容

平成 17 年度から札幌市公園緑化協会による「マイタウンマイフラワープラン事業」に参加しています。本校でも、花の種をまき、苗に育てて、学校の花壇に花を咲かせる活動を全校で取り組んでいます。また、平成 25 年度からは、中央区の「ふれあいフラワー事業」を活用し、行啓通商店街振興組合にご協力いただいて、花の苗を植えたプランターを商店の店先に置いていただく、「ふれあい花いっぱい運動」にも取り組んでいます。この活動を通して、子どもたちに、地域の環境を整備する意識の醸成を図っています。この活動は、地域町内会、青少年育成委員、保護者なども参加しています。

特色ある取組

◎牛乳パックリサイクルの取組

毎日、給食の時に出る牛乳パックを児童が洗って束ね、リサイクル業者に渡しています。児童委員会では、集め方や束ねたものを保管する仕方などの啓発活動を行っています。入学した新１年生に対して６年生の子どもたちが、牛乳パックの開き方を教える取組も行っています。６年生は１年生に教えることを通して、リサイクル活動の大切さを改めて感じることができました。この活動で得られた収益金は、５，６年生が委員会で使う「紙ファイル」を購入しています。

◎植花活動

毎年、春と秋に行っている活動です。春は、咲き終わったチューリップの球根を掘りあげます。その後に、各学級で種から育てたマリーゴールドなどの、花の苗を植えます。秋には咲き終わった花の苗を片づけ、そこにチューリップの球根を植えます。この活動を通して、緑化や環境整備への意識を育んでいます。今年度も児童が植えたチューリップが見事に咲きました。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立幌西小学校

日常のエコの取組

◎節電

日中は、使用していないトイレや廊下などの電気をこまめに消すように心掛けています。また、教室を移動するときには、教室の電気はもちろんのこと、TV や CD などの電源もきちんと OFF になっているか学級の係活動を中心に取り組んでいます。

◎節水

蛇口をしっかり閉めたり、無駄に水を使わないようにしたりしながら、限りある水資源を大切にしようと努力しています。

◎ごみの減量

ポスターを貼るなどしながら、ごみの分別と資源化に心掛けています。各学級には、資源物を入れる箱を用意し、ごみとして処理するのではなく資源回収に出して再利用できる紙類はその箱に入れるようにしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「レッドデータブック」

実施日時

平成 30 年6月 19 日（火）

取組内容

本校では、５年生の総合的な学習の時間に「レッドデータブック」という取組があります。野生動物の絶滅危惧種等、地球規模で解決しなければならない問題に目を向けることをきっかけに、身近な環境も見つめ直していこうという取組です。まずは動物たちが現在どのような状況にあるのか、保護はどのように行われているのかを調べるために、円山動物園に出かけ、園内を見学したり、職員の方に質問したりしました。

特色ある取組

◎PTA 環境整備活動

PTA の活動の一環として、東西にあるフェンスに約 190 個の植木鉢を設置して花を植えています。この活動は、年３回予定されています。

（写真は５/14 春夏の環境整備の様子）

◎児童会・環境委員会の取組

環境委員会の子どもたちが中心に毎朝の水やり活動を進めています。夏休み中は、保護者ボランティアの方が水やりや枯れた花摘みなど行っています。

秋まできれいな花が咲き続くように学校が一つになって取り組んでいます。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立桑園小学校

日常のエコの取組

◎節電

教室や体育館などを出る際、照明を気が付いた人が消したり、係の人が消したりしています。

CD やテレビなどの電化製品も、使わないときは、コンセントを抜いて待機電力を減らします。

◎節水

手を洗うときに、水を出したままにせず、石鹸を洗い流すときに水を出すようにします。

◎ごみの減量

教室で配付されたプリントの裏や画用紙の切れ端などまだ使える状態の紙を無駄にせず使います。また、紙類でリサイクルにできるものを積極的にリサイクルに回し、資源を大切にしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

6年生 総合的な学習の時間「花育プロジェクト」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～22 日（金）

取組内容

地域の方のご協力により、街路樹の周りや校舎横などに花を植える活動を継続しています。プロの方から土づくりや花の苗植えの仕方などを学び、自分たちで植えに行きました。植えた後に、水やりや状態の確認などを行う活動を通して、地域を彩のある風景にしています。

また地域の方からアドバイスをいただくこともあり、環境への意識を高める活動となっています。

特色ある取組

◎ペットボトルリサイクル

４年生の総合的な学習の時間に、リサイクル工場を訪問し、リサイクルへの意識を高め、活動の在り方を学習します。その訪問を基にして、全校に呼びかけ、ペットボトルのリサイクルを行います。ペットボトルの数を１週間単位で集計したり、校内へ案内したり活動の広がりを探りながら環境活動への意識を高めています。

◎全校クリーン作戦

全校一斉にグラウンドや学校周辺などのごみ拾いを年間２回行い地域の美化に貢献しています。集めたごみを種類ごとに分けることを通して、分別の意識を高めるようにしています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立幌南小学校

日常のエコの取組

◎節電

電源コードを抜いたり、教室を出る時に電気を消したりする習慣を身に付けています。学級の係活動として位置付けて、お互いに声を掛け合って節電を心掛けています。

◎節水

水の無駄使いに気を付けています。使い終わったら蛇口をしっかりと締めること、バケツに必要以上の水を入れないで掃除をすることなどを心掛けています。

◎ごみの減量

給食室の協力を得て「フードリサイクル」に、取り組んでいます。また、ごみの分別を細分化し、資源ごみをできるだけたくさんリサイクルできるよう、ポスターなどで呼びかけています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

4年生　総合的な学習の時間
「わたしの周りのごみ問題」

実施日時

平成 30 年5月 31 日（木）～9月 28 日（金）

取組内容

４年生は、総合的な学習の時間で地域のごみ拾いを行っています。実際にごみを拾うことで、ごみの種類やよく落ちている場所に気付きます。さらに、ポイ捨てに関わる地域や環境の問題を探究課題とし、ポイ捨て問題に迫る活動を通して、地域の一員としての意識を育てていきます。

特色ある取組

◎ビオトープのある環境

池には、うぐいや金魚が泳ぎ、アメンボやヤゴが生息しています。約 30 種類の木々があり、蝶やさなぎの観察の場、たんぽぽなどの植物の観察の場、遊びや憩いの場として機能しています。鴨などの野鳥もやってきます。また、ビオトープには、藻岩山をイメージした岩で作られた山もあり、春の桜の開花から秋の紅葉まで四季を感じることができます。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立円山小学校

日常のエコの取組

◎節電

誰もいない教室の電灯を消したり、使用していないテレビなどのプラグを抜いたりしています。ソーラーパネルによる発電状況を知り、電気の大切さを学んでいます。

◎節水

適切な水量で使用し、使用後は蛇口をしっかりと閉め、飲み口を下に向けることを大切にしています。４年生は水に関する学習の一環として、下水処理場見学を行っています。

◎ごみの減量

ごみをできるだけ出さないことを大切にしています。ごみは、「一般ごみ」「資源ごみ」に分別して、紙ごみは資源回収しています。画用紙は切れ端を専用ボックスに入れ、再利用するようにしています。

教職員も書類の電子化に努めています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「円山ピカピカ運動」

実施日時

平成 30 年6月4日（月）～6月 26 日（火）

取組内容

自分たちが暮らす「円山地域」の一員として地域の清掃活動を行うことによって、環境美化を意識し、自ら環境を守る態度を育成しています。

～清掃場所～

【１・２年】校地内清掃活動

【３・４年】円山公園や地域の公園の清掃活動

【５・６年】校区内地域の清掃活動・花植え活動

特色ある取組

◎町内会や地域施設と連携した花植え活動

５年生は町内会の方々と一緒に、円山公園入り口前歩道の植樹マスに花苗を植えました。６年生は、マルヤマクラスの御協力をいただき、裏参道側歩道のプランターにミニひまわりの種を植えました。

地域の一員としての意識が高まりました。

５年～町内会の方と

６年～地域施設の方と

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立二条小学校

日常のエコの取組

◎節電

校舎内においてトイレ等では人感センサーが設置されており、節電を進めています。また、設置されていない場所では、無駄な電気は使わないよう呼びかけ、一人一人が心掛けています。放課後も廊下・ホールなどの節電を行っています。

◎節水

掃除の時間は乾拭きを推奨し、水拭きが必要な場所を掃除する際も、バケツの水を入れすぎないように指導しています。給食時間後の歯磨きタイムでは、水を出したままにならないように互いに声をかけ合います。

◎ごみの減量

教室では、「しげん」と「もやせるごみ」の２種類に分別しています。教室のごみは水飲み場に持っていき、ここでもしっかり分別をしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「キラリエコアクション」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～29 日（金）

取組内容

水や電気の使い方、給食の残量など環境面から、各学級の生活を振り返りました。実態から、エコに関わって各クラスで取り組む目標を立てました。各クラスの取組内容については、掲示や校内放送を通して知る機会を設けました。

また、各家庭で取り組んでいるエコ活動についても、子どもへのインタビュー結果を基に紹介しました。これらの活動は、教育相談期間中に取り組んだことで、掲示物を通して保護者へも様子を伝えることができました。

特色ある取組

◎太陽光パネルに関する学習活動

４年生を中心に、太陽光パネルの仕組みや必要性、その効果と学校に設置された理由について学習します。

昨年度に引き続き、今年度も９月に、パナソニックから特別講師をお招きして学習に取り組みます。また、キラリ学習「エコライフ」では、電気や自然環境、水などについて、個々でテーマを決めて調べ学習を行い、「エコライフ生活提案会」を行います。学びを通して、環境への意識が高まり、未来に向けて自分の行動が変わることを目標としています。

◎はるにれ わいわいフェスティバル

縦割りグループで出店内容を相談する時から、ごみをできるだけ出さずに、再利用できる材料や方法を考えて、活動を行っています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立日新小学校

日常のエコの取組

◎節電

全校児童が、無駄な電気を使わないように、心掛けています。スイッチの周りには、児童会書記局が、「電気の消し忘れ」を防ぐ工夫をしています。

◎節水

無駄な水を使わないように、全校でも心掛けています。

◎ごみの減量

画用紙の切れ端などは、捨てずに、色別にケースに収納し、少量の画用紙を使いたい時は、その中から利用しています。

また印刷用紙や封筒も再利用するようにしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

ペットボトルキャップ・リングプルを集めよう

実施日時

取組内容

児童会の環境委員会が中心となって、「世界の子どもたちにワクチンを！」を合い言葉に、ペットボトルのキャップを集めています。

- まずは、環境委員会が各教室に置く回収箱を作製。
- 各教室に設置して回収。年間を通して取組を続ける予定です。現在、リングプルもたくさん集まってきています。

- 車椅子との交換を目指しています。

特色ある取組

◎『花トピア』

縦割りグループ「ゆう班」での活動として、花壇やハンギングなど学校のまわりを花でいっぱいにしています。毎朝の水やりもしっかり行っています。

◎『ゆう班遠足』

札幌中央卸売市場や札幌競馬場が地域にある日新小学校では、行事や総合的な学習で施設を利用させていただくことがあります。今年は、縦割りグループでの競馬場遠足を計画しました。施設を大切に使わせていただき、帰りにはみんなでごみを拾い、来たときよりもきれいにします。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市立緑丘小学校

日常のエコの取組

◎節電

- 給食の時間や清掃活動の時間は、基本的に教室や特別教室などの照明を消し、節電しています。
- 天気が良い日には窓側1列の照明を消すようにしています。 照度計で計測すると、窓側1列の照明を消しても、照度があまり変わらないことを知らせます。

◎節水

- 水飲み場の清掃では、水を無駄遣いしないように工夫しています。

◎ごみの減量

- 教室から出るごみは、資源ごみと一般ごみに分別を徹底し、ごみを減らしています。古紙などは裏紙を再利用するなど、紙ごみを減らしています。
- 古紙は資源回収に出し、収益金で子どもたちの学習で使うものを購入するようにしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「花いっぱい緑丘」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～6月 29 日（金）

取組内容

学校のまわりにプランターの鉢植えを配置しました。２年生の生活科の学習で、いろいろな種類の花を植えたプランターを50個ほど作りました。

水やりなどの世話は、委員会活動の常時活動として進めています。これらの花のおかげで 通学時の児童も、地域のみなさんも花いっぱいの環境に笑顔があふれています。

特色ある取組

◎環境コンテストでの発表

- 「さっぽろ子ども環境コンテスト」で毎年発表しています。昨年度も、環境委員会で行う活動をコンテストで発表し、最優秀賞を頂くことができました。

◎リサイクルチョーク作り

- 各教室で小さくなったチョークを色別に集め、それを細かく砕いて粉にします。その粉に水を少し混ぜて粘土状にします。チョークの形にそろえて乾かすとまたチョークになります。色を混ぜていろいろな色のチョークを作りました。実際に書くことができるので、子どもたちに大人気でした。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立盤渓小学校

日常のエコの取組

◎節電

廊下の照明器具は２本ある蛍光管のうち１本をダミー蛍光管にしています。

子どもたちも無駄な電気は使わないことを心掛け、教室を空けるときはスイッチオフを忘れない取組を各学級で進めています。

◎節水

本校では学校農園にマルチシートを敷く栽培方法を取り入れています。保温効果に加え、節水効果も高まりました。子どもたちが行う畑の水やり回数を減らすことができ、水やりに使う水の量も減りました。

◎ごみの減量

一般ごみと資源ごみの２種類に分別しています。さらに段ボール等のリサイクル可能な用紙を資源回収に出しています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「どんぐり盤渓川清掃」

実施日時

平成 30 年6月 22 日（金）

取組内容

本校では「エコアクション」の活動として、全校児童が縦割りのどんぐり学級で盤渓川清掃に取り組みます。

雪解けの増水で流されてきた流木、枝や落ち葉、ごみ等を拾い集めるとトラック約１台分になります。

川清掃が終わると、川を使った生活科の学習が始まります。盤渓川にすむ生物を探したり魚を捕まえたり、笹で作った舟を浮かべる学習や川遊びも行います。

特色ある取組

◎縦割り活動を用いた川清掃

年１回、全校で川清掃を行います。本校では１～６年生を縦割りにした六つのどんぐり学級で、それぞれ清掃する川の場所を分担し、協力して川清掃に取り組んでいます。

子どもたちは小学校の６年間、毎年６月には川清掃に取り組むという経験を積み重ねて成長していきます。川をきれいに保とうとする気持ちが、実際の活動を通して育ちます。また、『川清掃』を通し、「なかま」のすごさや大切さも学んでいきます。

◎「エコライフレポート」

夏休みと冬休みの年２回、エコライフレポートに取り組んでいます。子どもたちは家庭の中でも、日常的にエコの取組を続けています。今年は「これにチャレンジするよ！」「いつも心掛けているよ！」という素敵な声も聞こえてきます。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立宮の森小学校

日常のエコの取組

◎節電

・授業中は廊下の電気を消して節電しています。また、教室を移動するときは、教室の電気や ICT 機器を消しています。

◎節水

・水を飲むときは、蛇口から出す水の量を必要最低限になるよう気を付けています。
・掃除用の水は、バケツの半分ぐらいの量に調節し、節水に心掛けています。

◎ごみの減量

・教室では、もやせるごみと資源ごみ（きれいな紙・プラスチック）に分別し、１階のリサイクルコーナーで分別しています。
・給食の牛乳パックは、小さくたたんでまとめて捨て、ごみのかさ縮小に取り組んでいます。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「宮小花いっぱい」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～6月 29 日（金）

取組内容

・植物の世話を通して、生命の大切さや思いやりの心を育てることをねらいとして、各学年の花壇に、一人一鉢ずつ花の苗を植えました。これから各学年で世話をしていきます。
・飼育栽培委員会では、植物の水やりを日常の当番活動として行い、全校児童の環境への関心が高まるよう、ポスターの作成に取り組んでいます。

特色ある取組

◎公園クリーンパトロールの取組

・６～10 月、各月１学年ごとに担当し、校区内にある三つの公園の清掃活動をしています。
・町内会の方々にも活動に参加していただきながら、身近な公園や地域の環境をよりよくしていこうという態度を育てようと取り組んでいます。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立伏見小学校

日常のエコの取組

◎節電

・空き教室の電気を消す。
・廊下や玄関の電気を使用に合わせて消す。

◎節水

・蛇口をしっかり閉める。
・水を出したままにしない。

◎ごみの減量

・大きなごみは、小さくして捨てる。
・再利用可能な紙類をまとめておく。
・一般ごみと資源ごみを分別する。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

児童委員会による「花いっぱい運動」、「公園のごみ拾い」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～9月 28 日（金）

取組内容

『ふれあいフラワー事業』でいただいた苗を地域環境委員会で育てる活動を行っています。校門前・玄関前にはたくさんのプランターが並び道行く人の目を引いています。地域環境委員会では、近隣にある公園のごみ拾いも行っています。

特色ある取組

◎地域の方々との絆

校花「サルビア」は、開校以来引き継がれてきており、地域の方々にもずっと見守られてきました。

毎年６月になると、町内会の方々と６年生が校門前の歩道にサルビアを植えます。子どもが花の植え方を町内会の方々に教わり、サルビアに水をたっぷりとあげる様子は、まさに地域との絆を温めていると言えます。

「学校の花で、地域が明るくなって欲しい。」

学校が、地域と子どもとをつなげる拠点になっています。また、地域への愛情を育むことは、「美しいまちづくりへの第一歩」につながっています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立大倉山小学校

日常のエコの取組

◎節電

教室を離れて学習する時は、電気を消すようにしています。

学級で電気を消す人を決めて消し忘れのないようにしています。

◎節水

絵の具のパレットや書道用具は、不要な紙で拭き取ってから家に持ち帰ります。

手を洗うとき、水を出す時間を短くします。

◎ごみの減量

各学級で一般のごみと資源ごみを分けることで再利用の意識をもつようにしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「植栽活動」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～6月 29 日（金）

取組内容

３年生はマリーゴールドを種から育て、４年生はマリーゴールドの苗をいただいて、学校前の歩道とスロープを花で飾りました。

プランターの雑草を抜いたり、毎朝水をあげたりしながらみんなが気持ちよく通学できる環境づくりの意識を高めています。

特色ある取組

◎地域の一員として

学校の裏にある荒井山のごみ拾いを全校で行っています。また、通学路のごみ拾いを地域の方々と行っています。

集団下校訓練にあわせて、一緒に帰ってもらう地域の方と下校コースの清掃を行っています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立三角山小学校

日常のエコの取組

◎節電

- 窓側の照明は状況によっては点けない。
- スイッチをこまめに切る。
- 使っていないコンセントを抜く。
- 教室外で活動する際は、照明、テレビ、実物投影機等を点けたままにしない。

◎節水

- 蛇口からの水をこまめに止める。
- トイレの水を何度も流さない。

◎ごみの減量

- 両面印刷、裏紙の再利用をする。
- 給食の残食をできるだけ減らす。
- ペーパーレスを進める。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

『学校花壇の手入れ』

実施日時

平成 30 年6月 11 日（月）～6月 29 日（金）

取組内容

今年度も中央区の『ふれあいフラワー事業』に参加しました。栽培委員会の児童が、PTA 花壇ボランティアの方々とともに、ニチニチソウ・ペチュニア・マリーゴールドをはじめ、10 種類もの苗植えをしました。

花壇に植えた苗はどんどん育ち、今、色とりどりの花をたくさん咲かせています。

特色ある取組

◎ペットボトルキャップ・リングプル回収

ペットボトルキャップは６年前から、リングプルは 12 年前から、ボランティア委員会が中心となり回収の取組をしています。各クラスに回収箱を設置し、日常的に回収活動に取り組んでいます。

◎フードリサイクル堆肥を使った野菜作り

栽培委員会の育てた野菜を全校児童で食べる予定です。学校で収穫できる野菜はおいしいと子どもたちにも評判です。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立山鼻南小学校

日常のエコの取組

◎節電

不要な電気は使用しないように、お互いに声かけをしています。また、ワークスペースや廊下の蛍光管を間引きし、必要以上に照明を使わないように気を付けています。

◎節水

不要な水は使用しないように心掛けています。

◎ごみの減量

各教室には、一般ごみと紙ごみの２種類のごみ箱を設置し、分別しています。また、画用紙や工作用紙を無駄なく使えるように切れ端を再利用しています。職員室でも、紙や封筒の再利用を心掛けています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「花いっぱい運動」

実施日時

平成 30 年6月1日（金）～　10 月 31 日（水）

取組内容

PTA の環境部主催で、児童とともに学校の周辺環境を整備する取組です。具体的には、花壇やプランターの整備・草取りなどの手入れに年間３回取り組みます。

今年度は、５・６年生の児童 95 名と、各回 20 名程度の保護者で共同作業を実施しました。

また、委員会の児童が交代で、日常的に水やりなどの世話にも取り組みます。さらに「全校花いっぱい運動」も実施し、植えた花の手入れをします。

特色ある取組

◎「環境」の学習として

高学年では「山鼻南 ECO 作戦」や「札幌の自然を調べよう」、中学年では「ごみはどこへ」「除雪は誰が」、低学年では「地域探検」「野菜を育てよう」などの取組を教育課程に位置付け、実践を進めています。

◎「食」の学習として

全学年で「食」について学習を位置付けており、フードリサイクルや農業・水産業と自分たちの関わり、自分たちにできることなどを学習する機会としています。３年生では豆腐づくり、５年生は、田植えや稲刈り・鮭フレーク作成などの体験をします。

◎児童会活動として

毎月 25 日は、児童委員会が主催した「にこにこの日」として、ベルマークやインクカートリッジの回収やエコキャップ活動を行っています。

未来の札幌を見つめる【環境】

【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌らしい特色ある学校教育

札幌市中央区エコスクール宣言校

札幌市立資生館小学校

日常のエコの取組

◎節電

学級ごと係活動に電気係を位置付けるなど、普段から電気の使用を控えるよう呼びかけています。

◎節水

給食前に行う手洗いの見本を映像で見せ、手洗いの目安を紹介することで極端に使用量が増えることのないように呼びかけています。

掃除のときには直接水道からの水を利用することなく、バケツを利用し使用を抑えています。

◎ごみの減量

ごみ箱を各教室に三つずつ用意することで分別を意識しています。また、エコボックスと称し、紙を再利用する箱を各教室に用意し、不要となった紙を別の用途に使うなどして全体の使用量を抑えています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「節電週間」

実施日時

平成 30 年6月 18 日（月）～29 日（金）

取組内容

児童委員会の環境委員会が呼びかけ役となってポスターを作成するなど、全教室に節電を呼びかけました。教室移動の際など、使わないときはテレビや教室の電気を消すことや、下校時にはコンセントを抜くことなど、何をしたらよいかを具体的に説明して、どの学級でも取り組めるように促しています。

また、教職員に対しても施設全体の電力使用量を数値で示すことで子どもと問題意識を共有しています。

節電ポスター作りの様子

特色ある取組

◎保護者とともに

本校では、保護者の方が古新聞を整理したり、牛乳パックを整理しています。PTA のボランティア活動の中でもエコを意識した活動に取り組み、多くの保護者の目に触れるように広報誌などでも取り上げていくことで、学校と家庭と一体になったエコにつながる取組を実践しています。

◎行事での意識付け

児童会活動でミニ児童会館やしせいかん保育園などと連携した児童集会を年に一度開催しています。その際に使う道具や材料、看板その他の材料について「ごみを増やさないこと」を条件に設定することで、各クラスでエコを意識した活動として開催しています。